

2022年12月16日

2023年春ダイヤ変更のお知らせ(3月11日【土曜日】)

河鉄西日本広島支社では、2022年3月11日(土曜日)にダイヤ変更を実施いたします。

今回のダイヤ変更では、広福線；岩国駅～新山口駅間が新たに延伸いたします。また朝夕のラッシュ時間帯において、ご利用状況に合わせた運転本数へ見直します。昼間時間帯においても、一部列車を除き6両編成に増結いたします。

さらに現在の運行形態を大幅に見直し、列車種別の変更・停車駅の見直しを実施いたします。詳しくは詳細をご覧ください。

その他の各線区においても、ご利用状況に合わせた運行ダイヤの見直しを実施いたします。

詳細

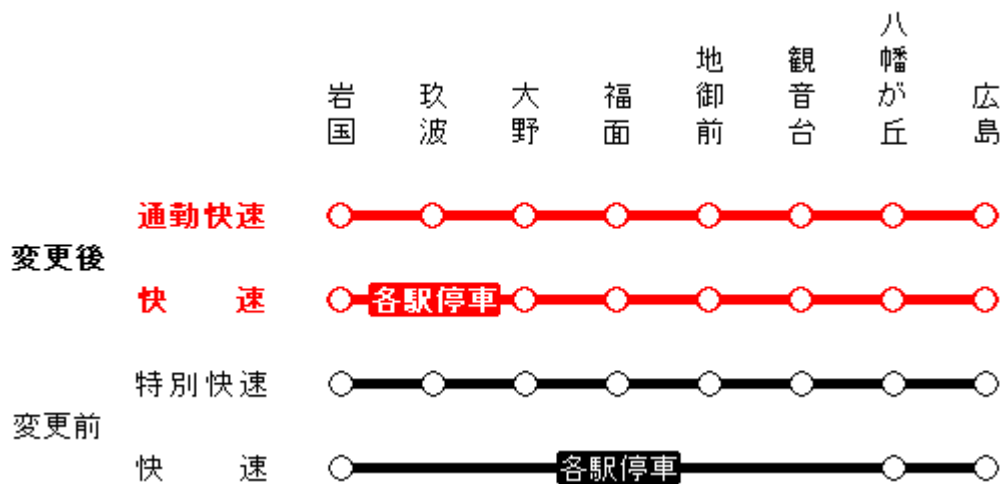
I. 広福線

1. 新たに岩国駅～新山口駅間が開業します

広福線では、新たに岩国駅から新山口駅間の101.6 kmが開業します。これにより、広島から岩国・柳井・下松・徳山・山口が一本につながります。

2. 列車種別・停車駅を見直します

これまで上り列車のみ運転していた「特別快速」を廃止し、「快速」の停車駅を大幅に見直します。また、「通勤快速」を新たに設定し、平日のみ運転します。



3. 昼間時間帯の両数を変更します

一部列車を除く昼間時間帯の両数を4両から6両に変更します。これにより座席数が増え、これまで以上に快適にご利用いただけます。

4. 東広島線との直通運転が増えます

現在、朝夕時間帯を中心に実施している広福線・東広島線直通運転ですが、日中時間帯にも取り入れることにより、ほぼすべての列車が直通運転を実施します。

II. 東広島線

1. 始発列車を繰り上げます

東広島駅の始発時刻を約 40 分繰り上げます。これにより、広島駅始発の新幹線に接続します。

2. 夕方時間帯の運転本数を見直します

概ね 17 時から 20 時台の運転本数を見直し、曜日にあった運転本数に変更します。

3. 昼間時間帯の東広島駅～三原駅間の運転本数を見直します

9 時から 15 時台における東広島駅～三原駅間において、現在概ね 30 分に 1 本運転しますが、変更後は概ね 1 時間 1 本に運転本数を見直します。

4. 広福線との直通運転が増えます

現在、朝夕時間帯を中心に実施している広福線・東広島線直通運転ですが、日中時間帯にも取り入れることにより、ほぼすべての列車が直通運転を実施します。

III. その他

その他線区においても、ご利用状況に合わせた変更を実施します。

以上